

に満ちたひど時 でであるが、こは、首相は力強を関連の来 「「で変心より貴健節團の来 「で変心より貴健節團の来

【ロフマ八日友松鵬通特派員 ・連ね九月廿日通りを観てキリ は自動車を では、連ね九月廿日通りを観てキリ は、連ね九月廿日通りを観でキリ (人大甕石造りの無名職士の墓 でらりと堵列せる近衛歩兵儀 が乗一個大陸は摔げ銃をもつ 及び愛國歌「ピアベの護り」 を晩々として吹奏する中を緯 ニ外務次官の先導で崩々。と大 変の大道で崩々。と大 兩國關係を骚化の固き 訪問

正面入口より自動車を連ねて 多入、イタリー接件委員の先 多で大理石簾板で張詰められた豪莊なる大廣間に進めばイ カリーの偉大なる建設者ムッ カニー 首相は鑑か彼方のテー プルよりチアノ外相を律ひ堂 本たるが調で廣間の中央に浩

を好史上永遠に配会 を対史上永遠に配会 の意をこめたメタカ

と述べイタリー新聞窓真班の を述べイタリー新聞窓真班の がよして築き上げられたのだ かくて全種員は十一時廿分こ かくて全種員は十一時廿分こ

や競み的契ひ友つ余余ん壁をつに

総特派大使は機銘 谷へ、かくて十 地連すべきこと である。 かくて十時間十八

協和音が満洲國建設の先編 協和音が満洲國建設の先編

行氏(官吏)滿蒙点

據の強硬頭便に出るのではな

職風が今度は歐洲の方に現れ、風雲チェッコを続つて急、

る鳴が胸:く湧が血!! 篇義仁快豪くすの胸

愈々今晚(九日)

西春三川日島 子



をれる | 電理されて、兵は支援はした、機械用品は倉庫へ関はした、機械用品は倉庫へ

アニコ 関連をラブスカ・セス 二、現地占権か

葉家集西方を必

本軍は

陽湖より上陸、南昌に向つて進寧を開台した「香港八日發國通」廣東よりの支那側情報によ つて進撃を開始したといはれよりの支那側情報によれば、日

八日早期突如都

し同山一帶を鞏固な要塞と化 が南方より観いて富金山東面 の屛風の如き峻嶮に岩石及び 村木をもつてトーチカを構築

新銳大兵團

震戦が展開されんとしてゐるとあり、執我の間に正に一大いあり、執我の間に正に一大いの方の一緒の天験に據らしめて となつて防砂に力めてゐる、 を集画方地區にそゝぎ死物狂 を集画方地區にそゝぎ死物狂 東帯がわが軍に突破さるれば 要帯がわが軍に突破さるれば の大然の

時橋中佐の死によ 収設を受けれ効果 収設を受けれ効果

到。特に早樓の線を突出とばかり愛刀を翳し敵時 とばかり愛刀を翳し敵時

なる。村雨 戰少

九同 屋

1 訣祕の賣商るか儲ず必すまり限に賣商のこはに下時常非

!!すで嘘ばれらか儲でれて・手のこ・手のあもに賣商

篇朗明戰商代近作特川摩多活日

将英氏(日満パルプ) 之**函氏**(奉天高等法)同

督監 次定田松劇代時作特都京活日

北支をカ

比佐芳武 瀬川路三郎 月 形 龍 少 駒千龍國

代之太

子子助郎

温國を守るに足るを目標の海軍



特別市行事決定

大こと 一般的鍵 に現る し得る し得る し得る し得る し得る に表す数なく内地及び朝鮮 がに就ても同様託送 を表する。 を表する。 を表する。 になり一 を表する。 になり一 を表する。 になり一 を表する。 にない。 にな、 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 にない。 に、

軍人會館で官廳、特殊會社分では道郷の分會組織を通じて日本の分會組織を通じて日本

日を

雪線—商船大邁航路— 一三 一一三 一一三 一一三

選権機關所定の運賃割引を と、連絡急行料金 と、連絡急行料金 と、連絡急行料金 を収受す の運輸帳表類 の運輸帳表類 の運輸帳表類 の運輸帳表類 の運輸帳表類 の運輸帳表類 の運輸帳表類 の運輸帳表類 の運輸帳表類 り事務官、警佐から警正への地方を通じ詮衡を重ねてゐた地方を通じ詮衡を重ねてゐた地方を通じ詮衡を重ねてゐた地方を通じ詮衡を重ねてゐた。

期生のトラ格局関係

が大部分を信めて が大部分を占めて が大部分を占めて が大部分を占めて が大部分を占めて

使用を出來るだけ節約し、 使用を出來るだけ節約し、 使用を出來るだけ節約し、 が場所にするほか、チラシ は小形にするほか、チラシ は小形にするほか、チラシ は小形にするほか、チラシ は出來る限りこれを脱止し しめる、これが實行方法と しめる。これが實行方法と

小認記念日を期

富家强國

消費節約、廢物再生、儲蓄等

华硬球野

乘車券の通用期間

不都合である責任者 、若し軍警の衝突 ちいつでも來い」と ちいつでも來い」と ちいつでも來い」と 民衆を故なく殿ぐ たが、今繁察官に殿 たが、今繁察官に殿

局では庭相調査中である が、いづれにせよこの種軍監

保険報國週間」を實施、ボス を奨勵しそのために郵政總局 を関いるがタイアップして「 保険加入

つた新京職業組合では目下

連、率天に呼應して

るやうにと題答したことに始

こっかまへられたが酒気を帯びてかまる、結局言葉の通じないことから口論となつたのであるが、その際少尉は鬱士から殿 らなかつたかが問題となって同かのである。殿つたか殿で 方を決議、定價よりも一割高やかされると外地定價の設置 めた、常局では書籍の外地定 上護一氏外代表数名が九日首といふことになつて組合長川 の東 一国の中將湯は一圓十銭 見を十銭の仁丹は十一銭

所迄 お出で下さい 御希望の方は履歴書御持参にて事務

都

女接待係募集(西山内鄉人に限る)

※つての問題とで成行は注目 方を約したが物價高端の波に 方を約したが物價高端の波に

秋季大祭 京稲荷神社では十日と十一日の雨日に亘り秋季大祭を執行する、十日 は脊祭で正午から、十一日は 本祭で終日國家安豪、市民商 大祭を終日國家安豪、市民商 は國威愛揚、皇軍出動将士 の武運長人の大新鎌倉を奉修 市内曙町二 和髪職人至年

た限る一書持参本人御來診を乞ふ但し內地人 經驗の有無を不問希望者は自筆履歷

外務社員招

THE REAL PROPERTY.

現物問屋 日清 澄 券公債株式 日清 澄 券

▲ 固定給を支給す

▲ 二十七、八歳以上相當教養

● 二十七、八歳以上相當教養

● 二十七、八歳以上相當教養

● お育、 吉林、四平街、鄭家屯、 忠實なる男女

・ 職績其他各地駐在可 ・ 職者は自然関係関係を配めり度し ・ 動意中央河四二番地(金属3 回九三年金)

も努力

外交員募集

☆院

球大會

狂言飛込みか

▲內務局對寬城子炭囊(午後 ◆司裝部對新京商梁(正午)

年後八時四十分ごろ年齢二十七、八歳位の滿人女が大同公園内池のボート機橋から飛び込み水中に苦悶しつゝあるを通行中の夫鯖連れ滿人が發見居合せた抽木久孝氏が駈けつけて救助生命には異狀なかつけて救助生命には異狀なかつけて救助生命には異狀なかつけて救助生命には異狀なかつたが、助けられた女はそのまたが、助けられた女はそのまたが、目下身元捜査中であるが

體育大會

九月十五日の満洲國承認能念れる。一行事を計量中であつたが、本部が中心となつて種々親質

開始すると共に午後二時よの関旗の正式掲揚徹底運動の関旗の正式掲揚徹底運動

北支移住に付食道樂至急格安譲る 御問合せは 電話②二五九六番へ

装あられ度し に対し、 にがし、 にがし、

四公園球場に於て

ベクラブ豫備戦から

す開幕

即るに想題しい盛れる熟職は本年録

経済部球場 (午

組合並に

御靴の御相談はタケヤ 會葬御禮 小林



嚮を打診

扱ふべきか。同属者の場合は如何に取

→ ・ 三 ○ 回風 民 w 語 (大 阪) ・ 三 ○ 回風 民 w 語 (大 阪) ・ 一 三 ○ 欧 田 東京) 小 ジ 養 男 外 ◆ ハ・ ○ 五 長 明 「 企 鶏 の 光 」 (大 下 の 五 長 明 「 企 鶏 の 光 」 (大 下 の 五 長 明 「 企 鶏 の 光 」 (大

な場合及び輩間に於いて閣様な場合及び輩間に於いて閣様されるわけで完全なる通信使命が認行出來るものと期待され

中井 《深《、電樂野球、午後三時四十分、西公園 四十分、西公園 一種馬 《養才名流大會、公會室 《日本浪曲大會、西園場俱樂 部

▲拓けゆく電氣展、寶山及三時本宮廷浩營興工式、午後二時

す

B

十名を 時半) 市公署對映畫協會(午後四 下三日、經濟部球場

動も同時に競令される筈で地 方中堅官使の間に清新の空氣 を注入するものと期待されて

一兩日中に發令されん

既報、斃九層倍どころ 賣薬も外地定價 郷九層倍どころ

他是一个明日限的 一个明日限的 一个明日限的 一个明日限的 一个明日限的 一个明日限的 一个明日限的 一个明日限的

小 店 員 募 集

一、資 格 男子内地人に限る
一、年 齢 十五歳以上十八歳迄
一、保證人 市内に確實なる保証人を要す
一、其 他 身體攝健にして意志選異なる者
右希認者は腹極書持参本人來談ありたし
東 徳 會 館 内

交員

募集



!!別換場所西席場滿經 社員俱樂部

引換開始致します

成落築新



お茶と茶道具の店



ふ乞を店來御非是たしま

琴・金 大河百々代 水島道太郎

双葉 演 僧

ラムシュ

清元宗家 清元 梅

吉·梅 壽 特別出演



CERTIFICATION OF THE PROPERTY OF THE PARTY O

等日本の凱歌!! 世界驚異の的 を描いたフランスの戦争映高い古

李道具の御用は「勉強する店」大石茶舗への字治茶と御用は「勉強する店」大石茶舗への





・レツセネス ンを一蹴す

元明と呼ばれています。

藤間林太郎

し木下葉双

故木

くも死去

阿部

一、航運 路線江上下流を察すより遡江する船舶の貨物運輸はダムで積卸し上流に連絡する貨物行動と下流と下流と下流と下流と下流と下流を攻する船舶の貨物を対する貨物行動を設けて大震変者はダムをでは、大電車中心として上流に連絡がある。

各地株式市沢

緑綿禁止に依る副業

棉花統制 の如くである、改正を提出されてあるが本件提出されてあるが本件法に関する各種の改正 産業部の見解 注目される協和會全聯議

来た。 原髪は勿論だが、無から口頭髪は分の器のきたなさ。 デリご眼をあけて、ギョロギ コロご汐見の部を眺め週す形 相は、等ろ物法にはかりて、 を内に鬼気が漂ふほごにさへ いばかりちやない、慈悲深いだ、安心するがよい、一節何だ、安心するがよい、一節何だ。安心するがよい、一節何 問さに目が潰れて、

航運流後障碍の對策決定

ちごて、此處まで生れてどっていかに好奇心が手傳つたか

階級江水力電氣のぎょ築造に よる航運ならびに流筏の障碍 對策については先般來安東航 運業者、製材、製紙業者が水 電響局と折衝を重ねつムあっ る艦業維持振興の見地より誠 たが、水電電局も國境における た結果安東、新嶽州における た結果安東、新嶽州における たお果安東、新嶽州における たお果安東、新嶽州における

で、娘はヘラく ご派をここ、娘はヘラく ご派をここ、娘はヘラく ご派をこ

うにすれば進捗す 京本 柳 成 大 乙 兰 聯 館 日七十月上 期間日 十 月 月 九

演出各數十群分美國外

香 衣







三日間 m 5 1 西藤佛品作スピト のクフ描し性のは美 映のアいみの中げし 高魂ンたを久にしき 遠日を風 畵名本日の督監クンアフ・ドルノーア の本自計 此盡美 祭畵名 0) Anow To Liberto ・イデルコ ・ソモイレ キとヤジロマ ・・リンア 40 資主・スンラフ・ラーロ 普通 は豊名のルーレクでくか!を由自に修改もりよをもりよど !場登び再てび浴を護絕の朽不。たれ生 五卅入場 十十一時開 中 いしばさふに祭畵名 !れ訪の秋幽樂音踊舞際國 し拍人裸らくにガトスレツ舞るま手はのれ幾目皆・クトカ踊世

三二一些土土九 有月月月月月 大阪 東月月月月月 大阪 東日 大阪 東日 大阪 東日 大阪 東日 大阪 東西 大 東西 大阪 東西 大西 大 東西 大

第のここだったのである。 が見が耐火が少女の衰縮に れたのは、その日の午後三時 れたのは、その日の午後三時

村松ひ谷

貞星か久 子子る男

佐代子 子

淳笠

邦田

之形介

演夕 作京 都 11



辛

軍全く

戰意喪失

で (○○基地九日發國涌) わが 年 上部除の進繋に即歴して各地 上部除の進撃に即歴して各地 上部除の進撃に即歴して各地 た、即ち た、即ち

行程百里光州

に驅逐戦

後同六時四十五分サテル性者の祭壇に大花環を捧

アノ外相を御笠の大なる旨を嘉せら

分開通の見込なし

た。當際に

陸の流鷲部隊

荒天を冒 終日活躍

タ連時関1 関 ラな教兵ニ兵し負マ美鑑り鑑半鑑體ののかして チェス 音流 さつてとたう やいうの 続くて ボッケ 相応 さつてと続ったからくて ホッケ な 相応 さてを続いる年の子と オース 終しの な な な 知 ら 年 が か 日 京 が な 相 京 な な な 知 ら 年 が か 日 京 が と 日 京 が 一 2 記

江部隊

至一千米、流速三十米乃至四 に水梁二十米、河幅七十米乃至四 で水梁二十米、河幅七十米乃至四 で水梁二十米、河幅七十米乃至四 に水梁二十米、河幅七十米乃 で水梁二十米、河幅七十米乃 で水梁二十米、河幅七十米乃 で水梁二十米、河幅七十米乃

た、尙この鐵橋破壊によつて敵の兵力を東西に分散し敵の精神上に蒙らしめた打撃は甚大なものがある の支那軍は著しく脅威を受けるに至り、屢々決口政府に派兵を要求、蔣介石も亦この方面の緊迫を憂ひ信陽、確山等減口防衛北方第一線の兵の支那軍は著しく脅威を受けるに至り、屢々決口政府に派兵を要求、蔣介石も亦この方面の緊迫を憂ひ信陽、確山等減口防衛北方第一線の兵の支那軍は著しく脅威を受けるに至り、屢々決り政府に派兵を要求、蔣介石も亦この方面の緊迫を憂ひ信陽、確山等減口防衛北方第一線の兵を落びせかけその橋脚を根柢より破壞、對岸よりこれを確認した、これがため隴海線繁興以西の支那軍は突路によるほか淡口方面との連絡をを浴びせかけその橋脚を根柢より破壞、對岸よりこれを確認した、これがため隴海線繁興以西の支那軍は突路によるほか淡口方面との連絡をた、尙この鐵橋破壞によつて敵の兵力を東西に分散し敵の精神上に蒙らしめた打撃は甚大なものがある

(-)

ト 製安地方の前線守備に を有往左往してみたが、漸 を有往左往してみたが、漸 を有往左往してみたが、漸 を有能を受けた支那軍 を有能を受けた支那軍 を有能を受けた支那軍 を有能を受けた支那軍

古安飛行場爆撃 (上海九百級関語) 艦隊報道 部設表=八日瀛軍航空脈は中 変方順にて相當不良なる天候 ついた、しかし日本軍の 証に職意を失ひ漸く警職職 部人で徳安街道は退却する 選及び徳安街道は退却する がへしてるる がへしてるる がへしてるる

武漢三鎮完

唐九鐵道不通。

黄河決潰

四、石家主人の語るところによれば、それが近の西方黄河決潰口を擴大の語るところによれば、それが近の西方黄河決潰口を擴大の音を増し、東南方を指し酒を増し、東南方を指し酒を増し、東南方を指し酒を増し、東南方を指し酒を増し、東南方を指し酒を増し、東南方を指し酒を 支那軍擴

避難民を阻止す 度日本軍一の宣傳を信ぜず治 家種立した開封へ避難する民 の限をかすめて渡船場をつく の限をかすめて渡船場をつく

盟を脱退せん

口を

三世陛下には浦洲刺使軍團が登り、イタリー皇帝エマヌエル 新日京

記に經驗ある日

十世版

敍勳の御沙汰 韓國長以下に

し騰暴々日は價物

山澤も品庫在らな今 るへ買に安格が品い良 、すまち落も質品少多りなく高も段値は後今

氏(大日本ビー

高辺に擴充強化され今次支那事變に際して浦洲國が重 が持久軍の國境防衛の鐵壁陣は支那事變の進行に伴ひ すの實力が、聯赤衛軍の極東勢力に比し遙かに劣勢な を職國たる支那側においては日滿國境防衛の北滿持久 変職國たる支那側においては日滿國境防衛の北滿持久 が開始の巧妙なる對外宣傳により歐米諸國をはじめ 大多元、東京は然らずして北 の一次がある一次では日滿國境防衛の北滿持久 の一次がある一次では日滿國境防衛の北滿持久 一次では日滿國境防衛の北滿持久 一次では日滿國境防衛の北滿持久 一次では日滿國境防衛の北滿持久 一次では日滿國境防衛の北滿持久軍と極東ソ 黄河隔て における意見を綜合すると左の如く部滿ソ國境方面をつぶさに視察した東軍記者俱樂部では八月中旬よりた ソ軍の勢力を完全に防封 N. A. T I のが
 北満持久
 軍盤石の備 集中砲擊 44 朝 【頁二十刊夕朝紙本】

軍を呑むの織があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの織があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を存むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮軍を呑むの機があり、一方ブリュッへル將軍を總指揮

過過每線

鐵橋

一分さる

韓

團長

1

境に立

@秋季 光二次競馬

の國權益濫用に

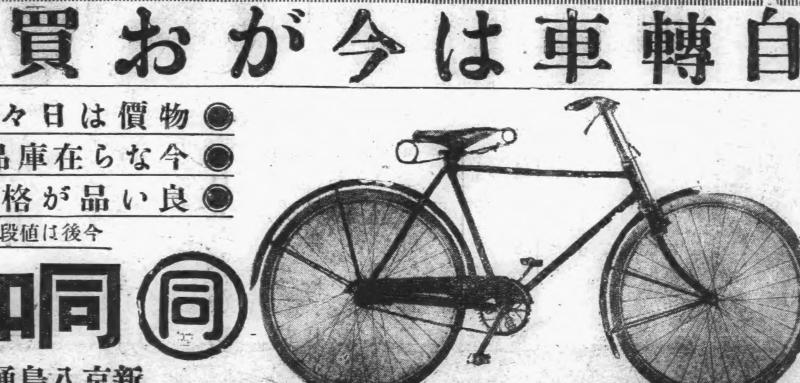
葉家集西方の 敬退路を遮断 「〇〇八九日發國通」黎家集 より強發し曾家店子、羅子畫 を大々に席塞したわが有力部 をは七日暗夜に乗じて方家集 に一大御 単出は薬

MI.

代金不携 を最盛期 を最盛期 佛領 印度支那の

HUHUUH GHOOME HORESTON





大いに活用しやを示すに至った。 されるのである。 上意下達、下意 或ひは宣傳達情 或ひは宣傳達情 ではない。

はい。大事なのは ない。大事なのは ない。大事なのは 変のみを以て満足 変のみを以て満足 変である。空疏な

らう!、欧洲の危機と恐れら これだ、歴史的な獨填合邦を したヒトラー徳執は誇らかに ルガだ

リーに過ぎなかつた若ぎヒト 中国年前市井の一アジテー 中国年前市井の一アジテー

不自然な「人造國家」が歐洲 平和の癌とならうと誰か強期 ・ この過し得たであらうか?。この過して見たが、この過して見なう。

トラー總統の管薬のみ

(日 曜

愈よ紛糾する

チエコ問題

らすればこれ程不自然な事は あるまい ・人約七十萬、ロシア人五十 、ボーランド人約八萬、そ の他ルーマニア人、エロヴア の他ルーマニア人、エロヴァ

ア、モラヴイマ及ボへミア

張慰問使南總督、

中村軍司令官訪問

問題を

る。たとへば極めて

おほ若干の流りで

をに一萬餘の民衆参加市とに一萬餘の民衆参加市

和收した、犯人は未だ逮捕されないが七日の天津小學校長 犯撃事件一味の抗日不穩分子の仕業と見られてゐる

北支、上海兩映畵會社

急速設立意向

根岸滿映理事けふ北京

雅魯河流域に

となつてゐる北支並に上海の機でR滿支映畵界に注目の的

訪ね更に公

が理を消唆して時に出版に

の功臣たる

八百年前)開國

七〇中口伊

伊通附近の石碑饋にがみにて新京の東方

が軍當局では一外人の多額の議金を送つて本

かけさしも廣大な會場は埋むがけさしも廣大な會場は埋むがける。 内公共體育場で學行された、 この日張家口の空は朝から澄 な渡り市内は戸毎に日、察兩 国旗を揚げ、民衆は手に (小蘇をふりたがら續々とつめ ついで市民代表交々起つ 智者韓商務會長開會を宣かりの盛況であつた、先

進せよ と叫べば會衆はこれに和して 打倒蔣介石を網叫する、かく て決議宣言の後蔣介石下野勸 告の通電を發し大會の幕を閉 がたが、引續き會衆はトラッ 記永遠の和平樹立に渡り取構を徹底的に打り

天津中京百貨店で又も爆弾騒ぎ 千古の神秘をた」へる秘境大 東安嶺が最近各方面の探險に 見され最近巴林、博克圖の近 郊を流れる雅魯河の流域から が金の大線脈が設見され事製 での探金界に延載の資源を設

清縣を中心に損害最も基だし 来の豪雨のため間島省では汪 を関する。 中央部と折衝

約一萬トンの埋蔵量を有する といはれ、分析の結果は七十 密調査を行へば埋蔵量は更に 多額に上るものと強想されて のある **湾策に就いて考慮中である** 達するので政府ではこれが救

義勇消防隊

各地に新 よ 参額に上り昨年度に於ては 新京六十八萬圓、率天四十八萬圓、率天四十八萬圓、率天四十八萬圓、公主嶺九萬圓、延吉十二萬圓 日曜日を期し史蹟の探勝會を 新京基督教育年會では新京交

國境事件の折衝

圓滿に進行す

残るは委員數

士十九八 士十九 先 月月月月●月月月●物 限限限限高限限限大

| | | 梁 | 量豆

新京取引市况

寄

平天 一千車

讀

物

螢石の大鑛脈發見 は取取へず十二萬圓を支出し を 省の復駕には三百萬圓を要するとなし、省長李跪益氏は六 日夜來總務廳内務局とこれが 復興對策に就き折衝を軍ねて ある、また牡丹江省東寧縣で

北支及び上海における新映画會社の設立に関現しようと思って急速に實現しようと思って急速に實現しようと思って利力を開発の打合せの為で本月種間との打合せの為で本月種間なの独立に関して現地を開発している。 根岸理事は語る

基督教青年會員

史蹟探勝

1471

(短期)

新 京 局易斷

量表 表 から 111001181100 145,00 145,00

八萬圓、牡丹江五十萬圓
八萬圓、牡丹江五十萬圓 及び本溪湖、公主道、承徳、 資本哈爾、四平街、營口、鞍 資本哈爾、四平街、營口、鞍

消防ボンプその他設備をしてたに護勇消防職を設定せしめたに護勇消防職を設定せしめ

の總意を表明

支店開設 株型

所在地警察官が直接指揮監督 に當るべく近くこれが法的根 がであること」なった。

陸海軍に獻金

前

絕

後

0

大

壯

擧

女流浪曲の

糊者

京

山

圓

日本人曾長は母國盤【東京國通】中山ニュ

豫定で會費一人五

日は午前六時新京解前を経て白菊町大同公所に停車する豫定

できた。 できたる。 できた。 できたる。 できた。 できたる。 できた。 できたる。 できた。 できた。

商况横沿 大震災の時に 人の嚢俠に 省

が、有事の際には八十萬乃至 と云ふに常置の師園は十六ケ

愈

今明日限り

每

開

國

型 の船チェコの封獨関係悪化を ・ 地別係は極めて密接であつてこ ・ 地別係は極めて密接であつてこ ・ と思はれる

クワ外交界では交渉の関補進 電上解決したに等しいと見て

中で、当中で、中中

手形交換品(九日)

る 題が残るのみとなつた、モス の一致を見、たゞ委員數の間 物 定委員會についても略々意見 行政 が、交渉は順調に進み関党割 /

深一大石・妻・子・別れ 下日・井・福 第 大石は敵の間者をあざむく爲めに島原遊びを致してゐた亦登 大石は敵の間者をあざむく爲めに島原遊びを致してゐた亦登 大石は敵の間者をあざむく爲めに島原遊びを致してゐた亦登 大石は敵の間者をあざむく爲めに島原遊びを致してゐた亦遂 大石は敵の間者をあざむく爲めに島原遊びを致してゐた亦遂 下 正 奇 別 小倉城主小早川家來軍學指南岩見の次男重太郎は子供の時に家出をする八年目に歸つて來たが馬鹿となりて醫つて來た家老 時 監の娘重太 郎を爲馬と見拔き懸慰をする一席 本 野 監の娘重太 郎を爲馬と見拔き懸慰をする一席 本 大石 妻 子 別れ 下 田 井 福 第 大石は敵の間者をあざむく爲めに島原遊びを致してゐた亦遂 大石は敵の間者をあざむく爲めに島原遊びを致してゐた亦遂 下 別れ 下 田 本 伊 との娘重太 郎を爲馬と見拔き懸慰をする一席 本 日 井 福 第 本 日 中を知り安心する様に寺坂に申す大石は美事主君の仇を討つ 中を知り安心する様に寺坂に申す大石は美事主君の仇を討つ

入場料

金

三

おり 変 不動 酒 井 雲 物の が高野山に納まると云ふ一席 でいる が高野山に約まると云ふ其の仕事するには十両あると云ふ貞女の評明に約まると云ふ其の仕事するには十両あると云ふ貞女の評明に約まると云ふ其の仕事は出来るが贋を存み遊んで暮してゐる此のが高野山に約まると云ふ一席 おり 変 不動きを刺ぶ出来の良いのが高野山に約まると云ふ一席 日赤平金 販賣致して居ります 會員券は左記各店にて 信木本泰 會員券 洋洋洋洋 金二圓五十錢 實久 Ξ

主催 於 酒井雲新 廣場織 行行行行行 俱樂部 各日 滿百 山百 理 洋 百貨 貨貨 店行店 店

天才少女(十一才) 日井 雲

日 井

天才少年(十才)

文藝浪 曲 王

関東浪曲の 春 日 井

呂

日本一の滑稽讀

▲第二秋抽方變二、 六三 黄 光 媛 季

内米

興味津々たる

秋季第二次優勝戦の下馬評

であら本命は瑞陽であると云 つてもよいところである と云

一貫た

公武ぎこ

でもない限り先づい

物になるま

U

てメッキリ好調に乗つてゐると中學概含の環陽は二次に入つ

い事 著しきものありとしても故障。 と云 ことを約束されてゐる、二次、三次 ゐる の三季連織の優勝を樹立する と云 ことを約束されてゐる、この と云 ことを約束されてゐる、この

活動に打棄られる聯合

ゐるが長距離を案外

火花を散らす

っす一眼と見られる。いらうからレースは

れるは

(主题目)

らうが若い女性の方ならば勿別である、山路のことであるから老人や幼兒には無理であから老人や幼兒には無理である。

朝鮮のコレラに備

入満の貨客制限

保健司防疫の萬全を期す

地で行程的九粁、前方に新京 施石碑鏡を繋ぐ嶺つゞきの高 強石碑鏡を繋ぐ嶺つゞきの高

新あり今は碑文の鑑鉄が二箇 山路で時々谷間があり、その 時間に石碑巓、干家大山、大涯 採間に石碑巓、干家大山、大涯 採 があり、百年前 この創業の功臣完前廣室の古墳 鐵

図 コース一帶は今秋草の花盛の 職道が運行されてゐる。附近からは石器 一般道が運行されてゐる。 なほ石の産地で といの産であり運搬用の極便 一般道が運行されてゐる。

て午後三時バスで同地設午後 のハイキングの行程としては

事會を閉いて

り泉の魂

何

ハイキング案内

細川觀光協會主事

かって午後三時バスで同地愛午後 がある、この間中食をすまし がある、この間中食をすまし がある、この間中食をすまし

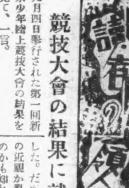
水池を眺めた時の肚快さはハ山嶺から眼下に浮月潭の大貯

~に風景絶住「秋寶る」

他の野菜類な

石碑嶺 淨月潭

新興滿洲國の特來を



見て、一言。

で見えなかつた

又純心なる 中不必要なピストルを の動作も又實に 彼等(競技審判員)

かと疑惑を抱いたらしがない

日の爲に肉 かが勇敢なる勝士のこの やかな臨街精神に傷病兵達は 州の南氏に依つて選ばれた。

保險金額一千八百四百十二個で創始以來百十二個で創始以來百十二個で創始以來百十五百四十五百四十五百四十五百四十五百四十五百四十五百四十五百四十四萬四十五百四十四萬四十四萬四十四萬四十四萬四十四萬四十四萬四

千五百七週の豆類

芸術に上つてゐ 一五百五件、保 一五百二十六萬五 一百二十六萬五

經で故國に發送されて出に達しぬ

し帝國領事館を

選に締切られた 基金募集は七日 主催の第四回島

单慰問袋作製 以て大成功 その總額は

正國から 「アイレスセ 田國から 「アイレスセ

生

ť

進まぬ人と病後衰

人に迚もよい

牛生虚弱で食事の

本入船町四丁目三番地松村極 美(明治三十年七月一日生)八月二十三日)八月二十三日)八月二十一日 本初安町三丁目廿四ノ三漢田 才治郎(明治十七年十二月 二十五日生)八月二十日 本西朝陽北胡同六〇三纓井弘 正(昭和十二年七月二十七 日生)八月二十日 本西朝陽北胡同六〇三纓井弘 正(昭和十二年七月二十七 日生)八月二十日 本世史)八月二十日 本世年七月廿九日生)八月二十 七四七月廿九日生)八月二十 七四七月廿九日生)八月二十七 七四七月廿九日生)八月二十七 七四七月廿九日生)八月二十七 七四十二年七月十五日生)八月二十七 本北安路八一四號林田四郎、 《明治十二年四月十五日生)八月二十七 本北安路八一四號林田四郎、

では最も適常な餘輿としでは最も適常な餘輿としては最も適常な餘輿としていた。ジョンソメーベルテイ・ジョンソメーベルテイ・ジョンソ 國通」職線勇士のもの B

1、の言葉が進められてゐる が、近く日本に到清ベルー經 の大立物元首相リバーゲロ は日本文化研究のため九日リ で出帆の商船繋洋丸で日本に 同ふ事となつた

示し八月中の**資**績は日敷 一萬 反映して目覺しい膨張擬りを 東成績は國民貯溶漿糊泥動を 募集成績良好 郵政生命保險の る郵政生命保險募

保險料

黄海、平安南兩 道におけるコレラ指派 道におけるコレラは漸大猖獗 を極めその後も保薗容疑者そ

れるサンフランシスコ萬國博

萬國博で紹介

を

態無きわが概太く秋たちぬ 職友の墓標新に夏日燃ゆ 市田伸次上等兵 市田神次上等兵 高原の底も嫁しや根薬材 職友の遵標を洗ふ暑さかな 香西清一上等兵 野兵のそゞろ歩きや月見草 鈴木久雄上等兵 は前線兵士から傷病兵への慰 心を以つて迎へられてので歌壇、俳壇から非 八百七十二四、保險金

財 演劇域に近接してあるので安 東検疫所に對し同日直ちに防 東検疫所に對し同日直ちに防 東検疫所に對し同日直ちに防 からの入満者及び貨物輸入の からの入満者及び貨物輸入の

の に達しそのうち九名は既に死亡した、なほ雷局では發生地の交通を遮断し防疫の萬全を。 期してゐる

四百六十六件、一

仙旭飛功成駒 出來ません。

そ

表看50元号人 東京 200 東京 2

複

0

弱

000

すると、恰度、脱され まね人、病後衰弱の人強肚劑の養命酒を愛飲 胃腸が悪くて食事の進 9

資特許

體の人が、滋養 うした弛んだ身 だから、日頃弱く 又は貧血でいるい婦人な むだけ

は、元氣よく働く事が、こんで血行をよくいた 發東元養(命)西本(輸出張所) 發東元養(命)西本(輸出張所) 電話 羅谷二八四七香 **物造元養命酒本館天龍館**

の如くドコにも弛みが わります。 大な時、元氣の 弓に張つたやうにピン 身體の工合が良くなるよい場合は、一篇の弓 と活氣づいて、身體中 のであります。 上い場合は、一篇の弓 と活氣づいて、身體中 のであります。 と活氣が充ち溢れてま

でかった。 ででかった。 ででかった。 ででかった。 ででがった。 でですから。 ですから。 ですから。 ですから。 ですから。 ですがられた。 でがられた。 でがられ

=



★色濃よし、持ちよし、便利職等、日本一ぬれつはめく
四つ五つキットお若く、男々した自然家の美でき、あていかさと
四つ五つキットお若く、男々した自然家の美しさ、あていかさと 大阪京町県·名古屋販小寿運 お髪の美しさ! 初秋にふさかしい、おは品なお本は、先 *一些性 注ってニッコン薬のキシ それは本、前、獨自の、強い背流、殺歯の、強いです。

をれば本、前、獨自の、強い背流、殺歯の、強いです。

を対して、結みや、カユミを止め、滞気をハグ

はな、前、多や、カユミを止め、滞気をハグ

なっていまく治すからです。 に治らず、最後に本剤でキレイに快添つたガ々のに治らず、最後に本剤でキレイに快添つたガ々の ★百の議論よりも、スグ塗って、今夜の★百の議論よりも、スグ塗って、今夜の ★何故そんなにヨク効くでせうから ★小林タムシチンキに限る! 大無色の水類でベタノ ¥ 20 .30 .50 1.00 代間 理 店東 はひいた水 たぜんむ けんんし虫 稿代等三跟商店 會計 小林大藥房 水瓜 水 大藥房 1人多人なら いせず、皮膚消薬ごして数

競技大會の結果に就て

数級りない位だ。又純心なるの 変校心に燃ゆる意気のあるべた。 変校心に燃ゆる意気のあるべた。 変校心に燃ゆる意気のあるべた。 変校心に燃ゆる意気のあるべた。 変校心に燃ゆる意気のあるべた。 ので質に種々様々で統一かない。 の思告を見る審判員も一言に の思告をするでもなく。唯々 の思告をするでもなく。他々

て休むとか云ふ様な事

全 指導者の冷静なる反省とこの手 酸技會の目的に即應する為の で 最大なる努力と、出場選手の で は で は なるなる 電池を 接げて 居る 満洲図と 歩調を合せなければ なるまい。 (一ファップ 選羅の親日熱 伊藤總領事談 (四司國通) 盤谷駐在帝國總 (四司國通) 盤谷駐在帝國總 (四司國通) 盤谷駐在帝國總

選しようといふ話しが起きて 整備の難である文樂一座を派 整備の難である文樂一座を派

日本文化研究に

△賽清湖同政府第二代用官舍 二六號伊地知敏次女順(七 月十九日) △長慶賓義和路六○一電々社 宅九號五渡邊綱長女初枝 (七月四日) △與安大路陸軍代用官舎六四 號並田經一三女陽(七月四 號並田經一三女陽(七月四

日) 本長慶傳義和路電々社宅二號 ・七友永勝長女美那子(七 月二十八日) 一二號加藤直一三女榮子(六 月二十九日)

ると、恰かも弓の片端 を初め、幾多の貴重な調子で、身體が弱くな こ 珍しい高山樂草ありませんが、何かの こ の養命酒には、 としてしまひ、是には「性のま、含有されてゐやうなもので、ダラリ「草の精分が酒の中に活をはづされたる弦糸の」る薬草が合職され、薬 こ] の養命酒には、

てありまして、人間で身體に、じつくり浸み矢が番はれないと同じますから、飲んだ人の

店にあります。 直貨店、食料品



常看ことに白地の木綿強、臓 利などは煮洗ひか蒸し洗ひを して置くのがいゝでせう。 ・ 洗濯曹遠にて下洗ひし、か

汗に 参野する手當が一

を見てから自分の名刺を渡して を見てから自分の名刺を渡してすぐに返戻します。 の一見してすぐに返戻します。 を換の場合は目下の方からの を換の場合は目下の方からの を換の場合は目下の方からの

ておくことが必要です。 もありますから、それもの得 でおくことが必要です。

で衣服の整理を行ひませう、で衣服の整理を行ひませう、カラリと晴れた日を選んす、カラリと晴れた日を選ん

・ 外出 管の一、二度領 な汗は水で絞つたタオルと乾 いたタオルの間にはさんで汗 いたタオルの間にはさんで汗

名刺はどう

べきも

0 か

なりません。併し の人に名刺を出しても失きに なりません。併し

てよからうと思ひます。です。我園でも大陸これに據

七、一五朝の書樂(大連)
一、管経樂版劇「セピリテー、管経樂版劇「セピリテー、三〇經濟市況(東京) 九、三〇經濟市況(東京) 九、三〇經濟市況(東京) 七、一点、三〇經濟市別(東京) 七、一点、三〇經濟市別(東京) 七、一点、三〇經濟市別(東京) 七、一点、三〇經濟市別(東京) 七、一点、三〇經濟市別(東京)

地位の

何等紹介者もな

大為

せればなら

羽織や着物の色を

染める時にも御注意 、腿せさせる は

脚氣によく効く

たら、その被害 ものや洗濯を変

ですが、斯ういふ强い力をとは既に皆縁の御存知のこ

御存じになった

づ色合はとしま

て丈夫になって

ことがありますから、御住覧 黄色味或は褐色味を帶び來る

11● 五グラム、桂枝三● 一九味樹彫湯加泉伏、襁邸

○※※○ 操、入港船のお ※古丁※ 六、三〇ラヂオ體 ※古丁※ 六、二五ニュース

けふの番組

一行京 放送局 一行京 放送局

大、二〇コドン 大、二〇コドン 大、二五種味味

一次、五〇中等満洲語講座(大瀬)

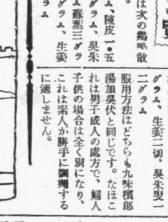
産業三グラム、

ですから専門家に頼むより仕方ありません、家庭で清む程度ならば絹物や毛織物は濃い 殊濯液をさけて 微温湯にアル カリ性の少いマルセル石鹸を

の内に整理

夫々洗濯法が違ふ

り 常時國力の低下は数字にこそ。二切、伏令八グラム、生姜にはみえなくても病人自身は グラム、木瓜四グラム、嗅皮一・五 場別ふやらに儲けず不愉快極ま 叟・一・二グラム、薬圧 から見るとたいして思いやら 徴郎子三グラム、決失 れにはみえなくても病人自身は グラム、木瓜四グラム、臭朱 れにはみえなくても病人自身は グラム、木瓜四グラム、臭朱 れいから見るとだいして思いやら 後郎子三グラム、実朱 れいから見るとないして思いやら 一番 湯 は 一番 は しょう は からしまいのは 大の 鬼鳴散 二 たのうち家庭でお用ひたのうち家庭でお用ひれぬが軽視できません ありま 皇漢藥の處方 是非試してご覧 加伏がよろしい。



廷御造管敷地よ 廷浩營興工式々 小 澤

校三●五グラム、甘草二●五 五グラム、朱令八グラム、桂 マ…またやゝ進んだのはつぎ 五柱

脚気のため 顔さ足が腫れる 顔さ足が腫れる りで脚氣に罹り食物等に注意 りで脚氣に罹り食物等に注意 しましたが、又最近では悪 く足と餌が腫れて参りました 如何すれば良くなりませらか を足と顔が腫れて参りました

多量のが出来ない。 (答) 無はいろ((答) 無はいろ(で病名を定めその薬や治療的にではないから文面支付で病名を定めその薬や治療が再致上が多分脚気が再發し上げる事は出来またがられては九月一日本紙をは立たは、特にななに申上げる事は出来またが、特にななに申上げるようにないがある病にはないが、対して、というにはないが、はいる病とない。

カース(東京、 **米京大學野珠聯盟** 5市況(大連、

容器に耐め保存中温気を吸收 では柔かい毛のブラシを用 では柔が出來れば十分に乾燥して では柔が出來れば十分に乾燥して

た用ひて害虫から衣服 を用ひて害虫から衣服

なます、防虫

ら衣服を教ふ

り中継= 朱講座(奉天) ドモの新聞(大連) 子供の防護圏チャッチ 式典、質泥の時 告知事項、番組 二階第一種 (奉天)(野球(奉天)(野球 ケストラ 大阪カデオオー 大阪カデオオー 歌語 (大阪) ス(東京)、戦 田中(書) 新 時は自然祭養も不及となって で容易なブルトーゼを服用すれ が職らずの間に健康を恢復し ます。又胃腸障害から時に服 内の異常酸酵を起す場合があ ります。こんな時に吸收 で知らずの間に健康を恢復し は酸酵を防止して速かに にはグアヤ があいます。 日咳、胃腸病、消化不良病 炎、鎮應、肺炎、喘息、百 肺結核、喉頭結核、肺尖力 タル、慢性氣管枝炎、肋膜 適應 が諸目 っです。



屋のなかか

ひたし

一・三五經濟市況(大連) 一、四〇經濟市況(東京) 一、五九時報(東京) 一、五九時報(東京) 一、五九時報(東京) 一、一晝の演器 一、一晝の演器 一〇、三五家庭メモ(奉天)

浦の時間(哈爾

組役告(新京)
、ニュース、告知
、ニュース、告知

盧蔣橋畔より中

その観光

(東京)

診療科目 泌皮小內產婦 尿膚兒 科科科科科 **花柳** 柳 柳

れてものを累積するといふ ことのみでは決して價値の存 在にばならない。價値は取な る量的所蓋に因るのではない のではない。

事柄の総解である。尚之を簡単記が自己以外より取得する。 微微とは心理學的に云へば、

北東那經濟通信社、五十等、天津日本租界受復、下秀良「日本提携への。下秀良「日本提携への。下秀良「日本提携への。

三省堂製本所

オ衆自大衆自

神肛婦淋 經門 A 痛病病病

帳簿

溥專門

監修田田田田田書

樂生堂日 8 線板時

在にばならな

眞寅の活動即ち進歩を意味す

識の働きを ある、

大豆先物、商品券、電 新京官營取引所取引人 東二條・西二七八八〇七 東二條・西二七八八〇七 東二條・西二七八八〇七 東二條・西二七八八〇七

我の意識である。

観烈な朝敬曲を仲間に傳ふ 友の遺書をぼつりぼつり讃み始め 何にも識らない太陽に顔を洗ひ の便宜は在滿美術家の

Sea

婦人之友」增刊

を推奨す

した快よい

ての形體を備へ

悪席の中から目醒た乞食は

ビルデイングの屋根が凛烈だ 昭れ切つた空に撃しい雲が前患す 茫漠たる亜細亜の平断が凝結し

電話③五六六九番電話③五六六九番電話③五六六九番

中小商工金融

東省實業株式會社

本歐 新京特别市大同大街四〇六號電 拓ビル内(電2四九一七)駐在所

泉温泉

青倉貢訓製にも應ず

一般测量及製圖

社長 土方龜次郎

迅速

黎明の底を荒くかい潜り

を以て表現せられた。 耶蘇の在世時代に於ては彼等 の思想、生活態度は今日の言 変で云へば危險思想、革命的 態度であつたらう、換言すれ 能機等の思想、態度は當時に

は博愛の言葉

トラツ

クに供る

大運和搬

人和運輸公司 門憩及建築土木村一般 の単信3六本の八 を13六本の八

は慈悲、

サック 編化し場 (用 新家性の百貨店といる 第出町二ノー四 第出町二ノー四 第出町二ノー四

電話金融 與和で數據正 白金・金・銀高價買入

横濱屋質店 東二條語二十五版 位置:唐七七前等

◇あんま特設

・・・・・さういふ譯ですから何

東都汗

はない。只我の自覺が別々な 言葉で表現せられたものに外 であない。從つて自覺が別々な 言葉で表現せられたものに外 であない。從つて自覺ある所

大がコンロー

質はねばならぬ、怒ら猫なで靡を出す。後で

ことさしくとつちめられに続するものする に続するものもある。私をといり、相變らずの質問だ。間には質問の域を越して詰問の部は多いらしかけてゐる人の數は多いらしかけてゐる人の數は多いらしかけてゐる人の數は多いらし とはつたのが三人も ので、あゝで

を はならないので から でしまつてはならないので からざるを得ない状況 下にあって参らずに頑張りつ かけるところに非常時に於ける特殊性があるといふのだら

思辨的斷章

に 大體に於て似語った事に関する。 つた。つまり大衆はどういふ りいふところに不満をもつて もるか、 文何を望んであるか、ど 大衆の関向を打診し得たので すあつた。

活かすことである、而して活動が活動として働く為には深 く知らればならない。ソクラ テスの智行一致は此の知と活 ラスのない。

が動しつ。 、働くといふことも同じく 一窓味に於てはものを創造することは 知ることは我が知るのであ ことである。創造することは 知ることは我が知るのであ ことである。創造することは

を果した時、即ち累積が他の 形に働き出した時更に言ひ換 形に働き出した時更に言ひ換 でれば累積が創造的のものに 活動した時初めて價値の存在

大成組建②

国の二六

「貨車庫

お茶道具は新茶道具は

地人に限る大 交員

タイプ印書

黎町醫院隣 古書

泰山 書院 電景富公綱來店

青陽ビル前四一一一種

元 現 現 代 社 唯實

活者共に本會へ 六三 紫雲社

はなつざい

灸

白疆會

ルグソンの言葉は此の意味に活動することであといへるべ

を無視した時人間生活で状を强く意識するの余

脚和とは自他相犯さどる状態をいふ、我々の經驗し認識

(別) と (別) トラックの側用は

電話次第配注

い。從つて此等の

カメラ修理 松寫眞機店 電(3)ニセーセ

新郡職業紹介所へ
女は(女子専門)の 新京きで前

電話3二三八七

謄寫・代書 電話及金融

能融即時・長期秘で 第2797会でお買入が出来すす 公京人府町---ノニニノニ

公賜 買價 i

選続電太下

號

新京祝町三丁目

髙



制新国洲 量

古光堂原院 東一條通り一四 實 用

田小

タイピスト 孫便 背別タイプ 総合教授 大 學 顧 時 新京新設路 (帝都十本・嗣) 音組タイプライター 日満タイピス、學院 日満タイピス、學院 古光堂療院

民事商事刑事訴訟

率天事務所 率天浪速

新京事務所

原

新特法 京

高級縱 金城靴店 海邊巡送 新京三笠町二丁目 選 送 店 **特許商標出願審判** 會社組合設立手續



所張出京新

R

清水堂鍼灸院 舞舞3六七二七藝 海泉を関

技術正確 鑛業法二依 責任出願 N

定拆查量 滿洲鑛業計 正規製圖並出總手 新京八鳥通四四 電話園①六日四七

記録(3)三五九〇

は、ときからる計畫が、君は、たらすところのものは

退化とい 動は伴はない。

明瞭な意識である。

一歩することである、従って ふことには働きや活 とゝ活動する爲には

に言へば客観性、普遍安富性 を要求し得る判斷である。別 の言葉で云へば客観的普遍安

然し單なる智識體験の累積は

過去現在を思惟することは必然に黔來の思惟に備へる爲で ある。進歩とは或る意味より かことである。言ひ換へれば かことである。言ひ換へれば

去現在を思惟することであ

としなけ 日本美術

車つ』と手を擧げて呼んで 何も私の卓上の電話だつて他 ら帽子をとると入口の配を 第三回 展覽會を觀て

あり、價値の存在となる。 ものを創造するといふこと とである、既得の智識體験を活かすこ とである、既得の智識體験を

世界の随所に不調和の存在を でる為の不調和であると思惟 であるの不調和に参 であるの不調和に参

更に遡つて智識とは何である

體驗とは如何であるか。

れは調和の

補野ビルの新都職

四级

●胃學品

寝小

北の調和ない。釋

なけや頭の改造が必要だ。

つもりだ。から一遍脳のいゝ加減の細工はしてゐたのだ。とつちめられる

が、『今朝程から何遍もかけらだ。私が受ける数は變らぬ。寧ろうだ。私が受ける数は變らぬ。寧ろうだ。私が受ける数は變らぬ。寧ろ

るものとして得難いものである。選送その他の不便の爲めれないが三十號大のものから小品に至るまで、何相當細糖に集めてゐる略は剛にまる。

の 新しい展覧會場が是非設備されてほしいものである。 毎年ついけていただき度く更に石原、後藤南氏の御酵園を に石原、後藤南氏の御酵園を があるのである。〈宮眞は中

あるが、私はするる者で雄辯等した数時間しやべらせられたのではられたののである者で雄辯等した。それを無異強ひいのではいれたのいる。 理窟めいた事に、計覧がい話ならさまであるま

ものは光つてゐる。その他の郎、林重義氏、山本鼎氏等のは光つてゐる。その他のしてなぢみのある藤島武二氏

〇幼つきて吾もし死なばあの世にて

碁狂に代りて

関魔對手に開碁を挑ま

の我

風のとりゆく樹々のもみち葉。 落 葉

をは、10円のでは、10円の

狂

マンゴール 智町二ノー の

國際等 5

あれま

つ、小品ながら國展審査員

梅原

風みればこの緩慢

とは己れ

話機を抱へて撃をはり上げた上衣をつけて、椅子になぞかったまって

(可認物更單程三第)

い事ですな」と引 本近作であり代表的のもので 趣、石井柏亭、青山巖雄、田 弘光、山下新太郎、梅原龍三 流の人々である。 錚々たるところの 曾宮一念、田邊至、

殊に中

然しながら其の我

古物堂で

今辨慶整骨院 整骨院

丸八商店

は國都新京の體面からしても ・ である。 醸はくば第四回から である。 醸はくば第四回から である。 醸はくば第四回から

と他とを判然に織することに依つて得られる。荷他の言葉で云へば已れの意識と外界との印象を渾然統一し其れを働かすことである。

ほねつざ

甘黨

0

店

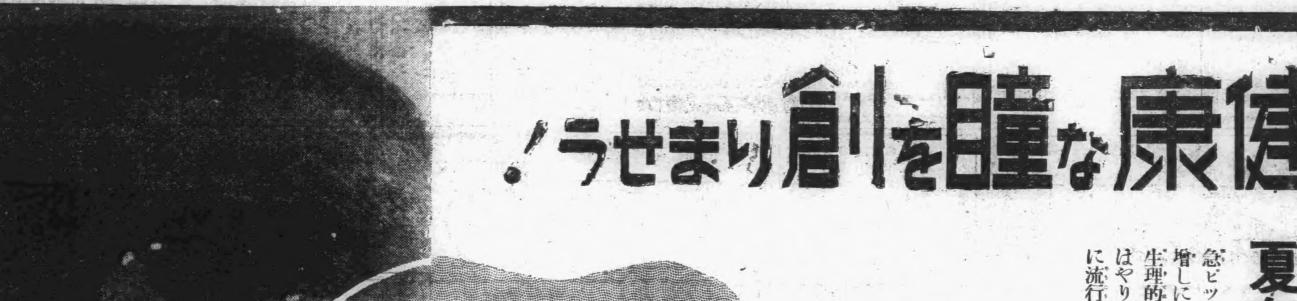
807

金、卅 六 圓

5-C-3

新ななる歩調を以て躍進のの経済産業界の経済産業界の経済産業界の経済産業界の経済産業界の経済産業界の経済産業界の経済産業界の経済産業界の経済産業の産業をある。 東光書は多の産業を 東光書は多い産業を を別して野産業界の を別して野産業界の を別して野産業界 を別して野産業界の を別して野産業界 を別して野産者 を別さ を別さ を別して を

少调	系	5		
第一卷總	北人信		(i	1
論一第	美			
第十一卷 構 洲	老			
林業編				
編			- 1	u,



(適應) (適應) (適應)

藥科眼るな鋭新

何へば眼脂が出る、白眼が赤く充血する、眼内が痛痒い、涙がにじむ、光線がたざれて鬱鬼しい。 一等の症状を覺がたいれて鬱鬼しい。 一等の症状を覺れたら早速お手富が必要です。 と共に、その常用は實に強刺たる健眼の母胎ともなります

店商置玉社會式株 ① 歐·蘇 店理代總

はやり目や、たいれ目が旺ん増しに强くなる光線の刺戟や増しに強くなる光線の刺戟や





し込み相嫌で盛況で

に就いても關係機關に於て 関係についても相合のほかその中止または 機道が変なすこと 機延べをなすこと 標底についても右と同様建 等に関し自粛自省せしむ 等に関し自粛自省せしむ

民の送迎、御通夜参列を望まれてゐる 中央通を吉野町に折れ記念公會堂に安置、中央通を吉野町に折れ記念公會堂に安置、中央通を吉野町に折れ記念公會堂に安置、中央通を吉野町に折れ記念公會堂に安置、中央通を吉野町に折れ記念公會堂に安置、中央通を吉野町に折れ記念公會堂に安置、中央通を書いてゐる

不解者は遅れぬやう本日中 さへ添えて吾々を迎へま
が明者は遅れぬやう本日中 さへ添えて吾々を迎へま
ハイキング

(日曜土)

側の一般委員のほか于市長代人會館に於て開催、關係官廳人會館に於て開催、關係官廳

は土建協會をして職所する見込を衆知せしめその範圍内に於て工事を引受けたるものに對しても解約その他自御手段しても解析の整察を講ぜしめるを講ぜしめるを講ぜしめるを講ぜしめるを講ぜしめるを講ぜしめるを講ぜしめる。

主な聴歴を言葉に對しても解析の整察を講ぜしめる。不念に関する見込み、建整後的の意味がある。不念に関する見込み、方のを表準を行てしまっては、方の表準を示してこれに準確と行なしまっては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を示しては、方の表準を表する。

秋祭りを中に挾んで

謳ふ兒童健康譜

2121 2121 221021

日本側小學校の體

2121 2121

中止又は延期

「秋來りなば多遠からじ」國 松にもめつきり秋風が立ち行 の服装に早變りし、市内の各 でパート、毛皮商店などのシ カウインドにはどつしりし た思、茶等の毛皮の機器やシ た思、茶等の毛皮の機器やシ た思、茶等の毛皮の機器やシ た思、茶等の毛皮の機器やシ た思、茶等の毛皮の機器やシ た思、茶等の毛皮の機器やシ た思、茶等の毛皮の機器やシ た思、茶等の毛皮の機器やシ ないら三割位の値上りを見せ、 を放しでは暮せぬ市民にい まから頭痛の種となつてゐる が、試みに市内の各デバート の毛皮標準値を調べると赤狐 い川園より五十間迄)、紅狐

は さうな雲行を見せてゐる、三 とらぬ狸の皮算用ならぬ狐の とらぬ狸の皮算用ならぬ狐の とらぬ狸の皮算用ならぬ狐の とらぬ狸の皮質用ならぬ狐の

ものは

建築統制原案決る

富家强國

腰物卸商に賣却す(4)腰 品の賣却代金は之を國防献 金として献納するが其の方 法をとるべく協和會自都本 部を通じて之を行ふ (産業部分會)

職査處長はか三名の一行は九 ・ 高洲國政府より特派された ・ 高洲國政府派遣慰問使協司法 部大臣、胃木總務應法制處長 ・ 主內務局監督處長、朴外務局 ・ 上內務局監督處長、朴外務局

日午前八時十分的一時間延滑 の列車で仁川より縄南に到着 長途の旅に披夢の色も見せず 一般が、豫定を變更して直ちに 現地部壁慰問のため自動車を 脚つて右手に貫帆、白帆の紺 南を經て一路滿り國腹〇〇に

たが、午後零時卅分張總理宛正勇山事件殿間便簡素司法部

H

滿

鐵社員俱樂部

金料

三四

猖紅熱撲 欧に必須の五

カして主に小見に傳染する傳 されてる 発病猖紅熱の撲滅を期して鎌 は左の通 発病猖紅熱の撲滅を期して鎌 は左の通 が注射を施行すること」なつ ◆ 説町御 かされる

清津川 開通

梅 御期待乞ふ

荷

町二丁目名には神前にか

於て神酒、

九社

DISTRICT MANAGER WANTED

Experienced Magazine Subscription Salesperson or Crew Circulation Managers possessing references as to past production and experience as District Managers for international American English and other leading magazines. Cars, offices and crews furnished qualified producers. Write giving references to M. A. STEELE, 700 Padin Building, San Juan, Puerto Rico, for full free details. Real territory projection, cooperation, highest commission.

するニッケのタイ。今秋は堅 質な糾が基調色になってます 各色各柄が豊富に入荷。店内 優

招

時

三虎太 柏軍武義 山山守梅高寺田

(者品出)

正牧小伊石林藤青

動行を取り出した。一 この書詞が、大枚の金になる

時にや、無難の足を経歴に洗

父さんの死水を取つて遣り一

合士

(株上版)

れる出来れえ徹なんだ。

膝栗.





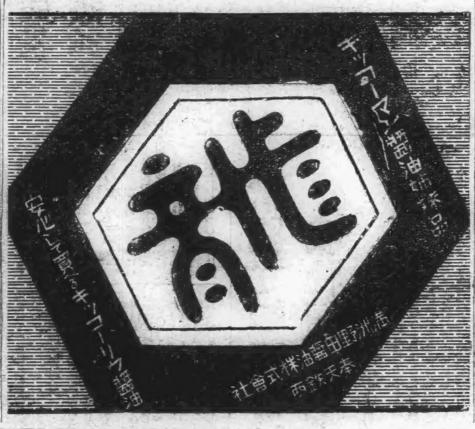




れは彼の切支形の女、作品を、どう種胞つて来たもの



善 生堂醫院 電③三一七一·六五三〇番 新京吉野町 記念公會堂前







切。

京 二。四二五二③電



れ流質用德御

一の合

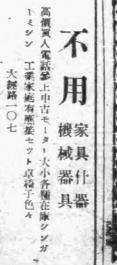
三ノ三町祝京新

店質屋浦三

番五七七三③電

信用 岡 自慢の 皇籍 ①玉三四六〇 來る 店

新星及星表替の御川は 初京 電話②五一七八番 E de me me me 15.



電話: 三間七九番



◇鰻かば焼ご丼◇ 食道樂 三笠町一丁目 悉語③二九異二番

唸を生じて大評判

味覺で立つ

青

0 銃後の貯蓄は 電話③明公三回書

